

新高文連 第 78 号
平成 30 年 11 月 26 日

関係校長 様

新潟県高等学校文化連盟
会 長 大 田 英 則

第 43 回全国高等学校総合文化祭（2019 さが総文）への
参加推薦及び承諾と宿泊調査について（依頼）

このことについて、貴校が参加校として県高文連専門部より推薦されました。次年度全国高総文祭への参加を承諾する場合は、別紙に従い、「参加承諾書」と「意向調査」を平成 31 年 1 月 10 日（木）必着で県事務局へお出し（郵送）ください。なお、承諾しない場合は、すみやかに専門部事務局又は県高文連事務局に御連絡ください。

新潟県高等学校文化連盟
《担当》理事長 藤田 純子
事務局 藤原香代子
《事務局》〒950-2157
新潟市西区内野西が丘 3-24-1
電話・FAX 025-263-1616
メール office@kobunren.jp

別紙 第43回全国高等学校総合文化祭（2019 さが総文）への参加推薦と承諾の手続き

1 参加校（者）と推薦理由

学校名	部門		部活動名	学年	氏名	推薦理由	
新潟	放送	アナウンス	放送部	2	大浦麻鈴	県高総文祭	
		オーディオビクチャー					
新潟中央	器楽・管弦楽		器楽・管弦楽部			専門部の協議	
	写真		カメラ部	1	佐藤結愛	県高総文祭	
	自然科学	地学		地学部			県高総文祭
		物理		地学部			県高総文祭
新聞		鈴かけ新聞部			県高総文祭		
新潟南	書道		書道部	2	小林寧々	県高総文祭	
新潟江南	書道		書道部	2	目黒新菜	県高総文祭	
新潟工業	美術・工芸	デザイン（立体）	美術部	2	小柳洸希	県高総文祭	
新潟商業	ボランティア		ボランティア同好会			県高総文祭	
新潟向陽	写真		写真部	2	本間真琴	県高総文祭	
巻	写真		写真部	2	岡村ひかる	県高総文祭	
	新聞		新聞部			県高総文祭	
新津	書道		書道部	2	薄葉美月	県高総文祭	
村松	ボランティア		インターアクト部			県高総文祭	
新発田南	写真		写真部	2	武者春奈	県高総文祭	
	文芸	短歌		1	大沼明日香	県高総文祭	
荒川	美術・工芸	絵画	イラスト・美術部	2	佐藤灯愛	県高総文祭	
長岡	文芸	詩	文学部	2	成沢飛翔	県高総文祭	
長岡大手	合唱		音楽部			専門部の協議	
	吹奏楽		音楽部			専門部の協議	
長岡農業	写真		写真部	2	佐藤知佳	県高総文祭	
長岡工業	放送	ビデオメッセージ	放送局			県高総文祭	
長岡商業	放送	朗読	放送部	2	目黒杏菜	県高総文祭	
				1	関 綾菜	県高総文祭	
見附	美術・工芸	絵画	美術部	1	原山結衣	県高総文祭	
加茂	美術・工芸	絵画	美術部	2	青木美優	県高総文祭	
	文芸	俳句	創作同好会	2	小林 来未	県高総文祭	
六日町	写真		写真部	2	山崎杏馬	県高総文祭	
十日町	書道		書道部	2	上村綾美	県高総文祭	
	自然科学	ポスター発表	生物部			県高総文祭	
柏崎常盤	美術・工芸	絵画	美術・マンガ部	2	茂野恋々	県高総文祭	
高田北城	美術・工芸	彫刻	美術部	2	高澤薫	県高総文祭	
				2	宮川美紅		
高田商業	新聞		広報委員会			県高総文祭	
新井	書道		書道部	2	梨本彩華	県高総文祭	
糸魚川	日本音楽		箏曲部			県高総文祭	
	新聞		出版委員会			県高総文祭	
羽茂	郷土芸能		郷土芸能部			県高総文祭	
明鏡	美術・工芸	絵画	美術部	2	山崎澄礼	県高総文祭	
燕中等	弁論			2	小川桃香	県高総文祭	
新潟明訓	文芸	散文	文芸部	2	吉田早希	県高総文祭	
	自然科学	生物	生物部			県高総文祭	
	書道		書道部	2	渡邊開	県高総文祭	
	放送	アナウンス		放送部	1	平野杏采	県高総文祭
		アナウンス			2	田崎詠里子	県高総文祭
朗読			2		岩城日向子	県高総文祭	
東京学館新潟	器楽・管弦楽		クラシックギター部			専門部の協議	
中越	写真		写真部	1	春日京花	県高総文祭	
				2	樺澤真吾	県高総文祭	
	書道		書道部	2	川上乃愛	県高総文祭	
	放送		放送部			県高総文祭	
上越	弁論			2	宮澤崇紘	県高総文祭	

2 参加承諾手続き

(1) 2019 さが総文公式サイトから、「参加校推薦要領」「部門別参加要領」「参加承諾書」をダウンロードし、内容を御確認ください。

(2) **部門ごとに添付の「参加承諾書」を作成し、押印の上、平成 31 年 1 月 10 日（木）必着で、県高文連事務局へ郵送してください。**

3 県高文連からの補助（予定）

(1) 旅費

生徒 1 人当たり宿泊費 2 泊分（17,850 円）を補助する。

その他に旅費追加補助として、個人は生徒 1 人当たり 35,000 円、団体は生徒 1 人当たり 28,000 円を補助する。

（注 1）団体参加の場合は補助対象の上限を 70 人とする。

（注 2）美術・工芸部門の共同作品は、補助対象の上限を 3 人とする。

（注 3）放送（オーディオピクチャー）部門は、補助対象の上限を 2 人とする。

（注 4）パレード部門、器楽・管弦楽部門の第 2 代表は、参加人数の 6 割分を補助する。

（注 5）同じ生徒が複数の部門に参加する場合は、別途調整する。

(2) 運搬費等

ア 楽器等の運搬費は、実費の 8 割を補助する。

イ 美術・工芸、書道、写真の作品送料は〔各参加校→専門部事務局〕のみ参加校負担とし、それ以外に必要な送料は県高文連が負担する。

※(1)(2)とも協賛部門への参加、及び各部門へ推薦なしで参加する場合は、補助対象外とします。

4 参加負担金及び交通費

参加負担金として生徒 1 人当たり 1,000 円（ただし、団体部門の場合 1 団体 20,000 円）及び各部門の行事で交通費が発生する場合（昨年度は写真・文芸・自然科学が該当）は、要項等で金額算出方法を確認し、4 月 18 日（木）までに下のいずれかの口座へ振り込んでください。

①ゆうちょ銀行から

口座名 新潟県高等学校文化連盟 記号 11210 番号 08302541

②他銀行から

店名 一二八 店番 128 普通預金 番号 0830254

5 宿泊調査について

添付の「宿泊・交通に関する意向調査票」に必要事項を入力、印刷し、参加承諾書とともに郵送してください。

6 その他

平成 31 年 4 月 18 日（木）までに、「参加申し込み」に係る関係の書類を提出していただく予定です（4 月初旬案内予定）。その際、美術・工芸、書道、写真の各部門では、書類に貼付するための出品作品の写真が必要となりますので予め御用意ください。